

「コスタリカらしさを備えた製品：本物で商業的価値のある製品を作るための鍵」セミナー
に関わる開催挨拶（仮訳）

2025 年 4 月 21 日

JICA コスタリカ 吉田憲

於 中米公共行政研究所、サンホセ

皆さま、おはようございます。

ICAP 事務局長 オズバルド・デ・ラ・グアルディア・ボイド様
So@r Services 社の牛来 千鶴様、岩本 かさね様
ICAP およびその他機関の職員の皆様
ご参加の皆様

まず初めに、この「コスタリカらしさを備えた製品」と題した重要なイベントを開催するにあたり、会場を提供し、So@r Services 社のコスタリカ訪問に際してロジスティック面や運営面で多大なるご協力をいただいた中米公共行政研究所 (ICAP) に心より感謝申し上げます。

また、コスタリカを訪問し、女性たちの起業や製品の販路拡大を後押しするために、ご自身の経験と知識を共有し、研修を行ってくださる So@r Services 社にも感謝申し上げます。

私たちは、「アートとエンパワーメント：コスタリカの女性主導ビジネスの強化」という取り組みの一環として、こうして皆様と共にこの場に参加できることを大変嬉しく思っています。

今回の ICAP との連携は、2024 年に「女性の経済的エンパワーメント—中米統合機構 (SICA) 特別プログラム」をテーマとする JICA の知識共創プログラムに参加した ICAP 職員のイェルリン・ロサレスさんを通じて生まれたものだと伺っています。

この連携は、同プログラムへの参加と、日本での経験の交換を通じて築かれた成果であり、こうした交流は、学び合い、相互協力の新たな可能性を切り開く大変有意義な場になると確信しています。

今回のように、双方の機関が共通の目標、価値観、そして行動指針を持ち、起業家の支援と地域経済の発展を目指して協力することは、非常に意義深いことです。

コスタリカでの活動が、関わるすべての方々にとって実り多く、有意義なものになることを願っています。特に、コスタリカのサンホセ首都圏を中心とする女性起業家の方々へのアドバイスや研修が行われると伺っています。今回の訪問が、掲げた目標を達成することを心より期待しています。

あわせてお知らせですが、JICA コスタリカは協力開始 50 周年を記念して特設ウェブページを開設しています。今回の貴重な訪問や、各機関間の協力についても、そちらでぜひ紹介させていただきたいと思っています。

これからもコスタリカ、そして中米地域の皆様と長きにわたり協力し続け、国同士、一人ひとりとの友情、平和、信頼の絆をより一層強めていきたいと考えております。

本日は誠にありがとうございました。皆様のご成功を心よりお祈りしています！